

毎日が発見の連続です。  
 子どもたちの成長がとても  
 楽しみです。

このコーナーでは、市内で働く元気でフレッシュな皆さんを紹介しています。  
 今回は、幼稚園に勤務して2年目の小林美里さんにお話を伺いました。

— どのような仕事をされていますか？  
 幼稚園教諭として年長児を担当しています。  
 子どもたちとの触れ合いの中で、毎日が発見や驚きの連続で、勉強しながらも、とても楽しく仕事をさせてもらっています。

— 今の仕事を選んだ理由は何か？  
 小さいころから、子どもと遊んだり、人と話すことが好きで、将来は人と関わる仕事が出来たいと考えていました。大好きな子どもたちと囲まれながら、自分も成長できたいと思いい、幼稚園教諭になりました。

— 休日にはどのように過ごしていますか。趣味はありますか。  
 友人とショッピングや食事に出掛けることが多いです。冬は学生時代に始めたスノーボードを楽しみました。趣味は手芸で、シユシユや

— 今後の抱負をお願いします。  
 いつも支えてくださる職場の皆さんや子どもたちに感謝しています。  
 たくさん経験や感動を通して、子どもたちと一緒に成長し、充実した毎日を過ごしていきたいです。



— 中野市にはどのようなイメージを持っていますか。  
 豊かな自然とたくさんのおいしい農産物があるというイメージです。  
 親切な方が多く、人柄も穏やかな印象を受けます。

— 中野市にはどのようなイメージを持っていますか。  
 豊かな自然とたくさんのおいしい農産物があるというイメージです。  
 親切な方が多く、人柄も穏やかな印象を受けます。

**広報クイズ**  
 ■今月のプレゼント  
 月の兎キュービー  
 ……5名  
**問題**  
 「なかの●●●●」  
 6月1日から24日まで  
 開催されます。



クイズの答えと、住所、氏名、年齢、電話番号、世帯主名を記入の上、日ごろ感じていることを書き添えて、次の宛先まで送付してください。  
 締め切り 5月25日(金)必着  
 ※当選はプレゼントの発送をもって代えさせていただきます。

383-8614  
 (住所記載不要)  
 中野市役所  
 庶務課秘書広報係 行  
 住所・氏名・年齢・電話番号・世帯主  
 切手



小林 美里 さん  
 【栗和田・21歳】

# 未来への挑戦

『木のおもちゃ』  
 中野市から発進！

## 創作活動

11年前に父の実家がある中野市に工房を開きました。  
 作品は、4種類の木の色味を生かし、その木の持つ色だけで表情のかわいらしさを表現しています。粘土を使って試作する作品づくりの初段階では、表現・想像力を駆り立て、何回もラインを直しながら美しさ・かわいらしさを求めていきます。  
 作品が100年後、骨董品屋にそっと置かれた時に、手に取った未来の人にも「かわいい」と思ってもら



える、そんな作品を目指しています。  
**個展**  
 作家としてスタートし、地方での活動や個展開催に不安はありましたが、昨年10月に市内で初の個展を開催し、大勢の方にお越しいただき、自分の中で一つの完成をみました。  
 作品の販売は個展でのみ行っていますが、おかげさまで完売しています。個展を開くまでの作品を制作するために1年以上かかっていますが、今後は、個展のペースを増やして、年に2回は開催できればと考えています。  
 ここにある意味



木作家 中川 岳二さん

情報や流通が進んだ現代、ここでなければ手に入らない、目にするこができないモノがあってもいいと思います。「木のおもちゃ」を中野市から発信し続けていきたいです。

## 市民リレーインタビュー 走者 キャッチボール

No.56  
 小林 恵未子 さんから紹介された



黒岩 昌也 さん  
 (農業・新保)

- ①自己紹介  
 家業でブナシメジとサクラランボの栽培をしています。最近、6月から始まるサクラランボ狩りに向けた準備に追われています。
- ②今後チャレンジしたいこと  
 中野のサクラランボを多くの方にPRしたいです。また、バイクのツーリングが趣味なので、バイクで北海道を周遊したいと思っています。
- ③これからのまちづくりに望むこと  
 子どもと出掛けて一日過ごせる場所がもう少しあったら良いと思います。

## 幸せになるケーキを作りたい



寺内 萌々果 さん  
 日野小学校 5年

わたしの将来の夢は、パティシエになることです。保育園に通っている頃からなりたいたいと思っています。  
 お店で見るケーキは、フルーツの盛り付けがきれいだし、ケーキを食べると、幸せな気分になります。わたしも、みんなを幸せな気分にするのができたらいいなと思います。

そのために、たくさん勉強をして、ケーキ作りや、フルーツをきれいに盛り付ける練習をしたいと思います。そして、仲良しの友達と一緒に、大きなお店を開店したいです。新しいケーキができたら味見を弟のあおにししてもらいます。  
 わたしが一生懸命作ったケーキを食べに、たくさんのお客さんが来てくれたらいいなと思います。  
 わたしのケーキを食べたくれた人が、「このケーキ、とてもおいしかったよ」と言ってくれたらとてもうれしいです。



No.85